

えんだより

2021年
6月号



NO. 183
シャローム三育保育園

新型コロナのワクチン接種も気になるころですが、まだしばらくは根気強く感染症対策を続けていくしかないですね。マスク着用により、お互いに顔の半分が見えない状況で保護者の皆さんとのコミュニケーションに支障が無いかが心配しています。引き渡しの際やインターフォンの対応で言葉が聞き取りにくい時など、確認のために聞き直しをする事があります。ご不便をお掛け致しますが安全確認の為ですので何卒ご理解と協力をお願いいたします。

園長 村上 渉

掲示板練習メッセージ6月1日頃配信いたします
避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。

お知らせ

・6月14日(月)～7月13日(火) 東京福祉専門学校 2年生 1名が本園で実習をいたします。良い学びが出来ますようご協力お願いいたします。

今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
		1 体操教室	2	3 英語教室 (3.4.5 歳児) 尿検査 (3.4.5 歳児)	4 懇談会 (0 歳児)	5
6	7 礼拝	8 体操教室	9 避難訓練	10 英語教室 (3.4.5 歳児)	11 懇談会 (1 歳児) クッキング (4.5 歳児)	12
13	14 礼拝	15 体操教室	16	17 英語教室 (3.4.5 歳児)	18 懇談会 (2 歳児)	19
20	21 礼拝	22 体操教室	23	24	25 懇談会 (3 歳児) 保育園職員会	26
27	28 礼拝	29 体操教室	30 誕生会			

「小さな一歩」

梅雨=雨。ジメジメとしていて何となくマイナスイメージが雨にはありますが、雨も無くてはならない大切な自然の恵みです。

バーチャルウォーター（仮想水）をご存じでしょうか。「食料を輸入している消費国において、もしその輸入食品を生産するとしたらどの程度の水を必要とするかを推定したもの」です。たとえばお米1合の為に使われる水の量はおよそ5550です。日本の食料自給率は38%（カロリーベース令和元年度）ですので、私たちの食卓は多くの輸入食材で支えられている事になります。お米の自給率は高いかもしれませんが、それでもすべてが国産でまかなわれているわけではありません。さらに畜産においては家畜が食べる飼料の原材料分も含まれる為、より多くの水が使われることになる為、輸入食材は輸出国の水も一緒に輸入している事になる訳です。日本のように雨が多く、水資源が豊富な国ばかりではないので輸出国によっては経済の為に水問題が深刻化するという事態が起こっています。食べ物を大切にすることは結果的に世界の水資源を守ることに繋がるのです。保育園の給食でも毎日の残食量を測って、残食の少ない献立を研究しています。資源を大事に、食べ物を大切に一人ひとりの心がけ、小さな一歩から始めて行きましょう。

環境省のホームページに食材ごとにバーチャルウォーターを計算できる計算機が公開されています。お子さんと一緒にいろんな食材で試してみてください。

園長

